



主体的・対話的で深い学び

近年、国際的な教育研究でも、探究学習が注目されています。探究学習について日本では「深い学び」という表現があり、2016年の中央教育審議会答申でも、今後2020年～2030年にわたる学習指導要領における重要な教育目標として「主体的・対話的で深い学び」という考え方が示されました。

「主体的な学び」とは、「学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる」ことであり、「対話的な学び」とは、「子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ

立田慶裕（教職教育センター副所長）

深める」こと、そして、「深い学び」とは、「習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた『見方・考え方』を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう」ことです。

しかし、これらの視点は、教員養成でも重要な教育目標でもあり、学習者にとって重要な学習の視点でもあります。本学の教職教育センターでは、優れた教員養成のため、教育への関心や興味を育て、教職のキャリア形成を支援し、教職志望の学生の皆さんと専門の先生との対話から学ぶ機会、そして教職課程の深い学びを目指します。

2020年度 教員採用試験合格者

合格なさった皆さん、おめでとうございます。
また、兵庫教育大学大学院に進学を決めた皆さん、おめでとうございます。



しばおり さき
柴折 采希 さん

(人文学部 兵庫県 中学社会 合格)

取得見込み免許状
中学校教諭一種免許状 社会
高等学校教諭地歴一種免許状
高等学校教諭公民一種免許状
出身高校 兵庫県立加古川北高等学校



現役で教員採用試験に合格したコツは？

常日頃から「絶対に教師になる」と自分に言い聞かせてがんばりました。将来の自分の姿をイメージした時、子どもと関わっていたい、やっぱり教師しかない、と思いました。アルバイトで塾の講師をしていたので、塾への就職も考えましたが、勉強以外のことで子どもと関わることができる学校に、魅力を感じました。勉強は大学の図書館を利用しました。有瀬の図書館の窓際の席が好きでした。すぐ近くに教員採用試験に関する本がたくさん配架されていて、使い放題だったので助かりました。

どのような勉強をしましたか？

小学校4年生の時に自習学習の課題が課されて取り組むうちに、朝の4時に起きて7時ぐらいまで勉強してから朝食を食べる、という習慣がつかえました。教員採用試験の準備も、毎朝自分でその日の学習スケジュールを立てて勉強しました。専門科目については、高校の時に使っていたワークブックをやり直しました。新しいものを買いつくすのではなく、手持ちのものを何度もやりました。一般教養は、塾のアルバイトで色々な教科を教えたのが、結果的に学力維持につながりました。逆に教職教養は、YouTubeの教職教養解説チャンネルなどを利用して意識して勉強しました。

教員を目指したきっかけは？

中学校1年生の時の担任の先生との出会いです。環境も大きく変わり、不安もある中学生活のスタートでしたが、その担任の先生は毎日生徒を笑わせてくれて、学校に行くのが楽しい、と思わせてくださいました。この先生のように子どもたちに笑顔を届けられる先生になりたい、と思いました。

どのような先生になりたいですか？

生徒にとって親しみやすく、壁のない先生になりたいです。常に楽しく、わかりやすく、生徒の興味をひく授業がしたいです。教育実習で鎌倉幕府を扱いましたが、教科書をただ読むのは面白くないと思い、教科書の「コラム欄」に載っていた北条政子の演説を演劇風にして全力で生徒の前で演じました。兵庫県の先生になっても、そんな工夫した授業がしたいです。

大学生活をどのように過ごしましたか？

大学の授業は、内容を写すだけでなく、先生の話もメモしました。知識はつながる、と思います。今受けている授業で聞いていることが、将来の自分の授業につながられる、いつもそんな気持ちで授業を受けました。塾のアルバイトも、個別指導の塾ではなく、集団指導の塾を選びました。おかげで子どもへの接し方や、授業の仕方を身に付けることができましたと思います。スクールサポーターの経験もよかったです。私は3年次に中学校で1年間、現在は小学校で1年間、スクールサポーターをしています。実際の現場に行くと、勉強で困っている子がこんなにいるんだ、と思いました。やりがいも感じましたし、なにより生徒はかわいいです。

後輩への一言

目標に向かって努力することが大切です。それから教師を目指す仲間を増やすとよいと思います。私も一緒に勉強してくれる友達がいてくれたのが支えになりました。最後に、サポート室の先生方には本当にお世話になりました。集団討論の練習や模擬授業練習など、どの指導も大変有り難く、力がつかしました。夏の模擬授業練習会でご指導頂いたところが、ちょうど本番の試験に出ました。ありがとうございました。

後輩の皆さんも是非教員を目指して頑張ってください。

教職教育サポート室指導員の先生方

ポートアイランドキャンパス

KPC 2 1 階 10:00～17:00 (11:45～12:45を除く)

月 林 秀希 先生
(英語)

元兵庫県立高等学校教諭、司法通訳人、通訳案内士
専門：英語科教育、英語検定に精通

火 北浦博美 先生
(社会)

元大阪府立高等学校教諭、本学非常勤講師
専門：社会科教育、哲学史、生徒指導

水 横山和子 先生
(社会)

元大阪府立高等学校教諭
専門：社会科教育、歴史分野

木 森本眞一 先生
(社会)

元兵庫県小学校校長・兵庫教育大学附属中学校副校長、本学非常勤講師
専門：社会科教育、地理分野

金 田阪義英 先生
(国語)

元神戸市立高等学校校長
専門：国語科教育、小論文、面接指導

月 (午前) 堀口周子 先生
(小学校)

元兵庫県小学校教諭
専門：小学校教育、指導案の書き方

有瀬キャンパス

6 号館 5 階 10:00～17:00 (11:45～12:45を除く)

火 有本貴美子 先生
(国語)

元本学附属高等学校教諭、本学非常勤講師
専門：国語科教育、小論文

水 伊藤善文 先生
(社会)

元神戸市立高等学校校長
専門：社会科教育、地理分野

木 田中陽三 先生
(英語)

元兵庫県立高等学校校長
専門：英語科教育、面接指導、教職教養

金 磯辺次雄 先生
(社会)

元神戸市立中学校校長、全日本中学校道徳教育研究会顧問、本学非常勤講師
専門：社会科教育、道徳教育、教職教養

月 (午後) 田阪義英 先生
(国語)

2020年度 教職教育サポート室の取り組み

6月～7月

オンラインサポート室を毎日開設

教員採用1次試験対策のため、集団討論の練習、模擬授業練習をZoomで行いました。

学生の
声

栄養学部4年次生

現場経験のある先生方に指導していただけるというところが良かった。オンラインということでは学部別の学生ともリアルタイムで練習ができ、本番の流れがイメージしやすかった。集団討議をしたことがなかったので不安だったが、基礎的なことから教えていただけたので良かった。

栄養学部4年次生

教員採用試験がどのように行われるのか、どのようなことに気を付けて準備を行うかなどを事前に聞くことができたため、本番で緊張が少し和らぎました。特に、集団面接の練習は1人ではできないため、先生方に見ていただきアドバイスをいただくことができて非常に良い練習になりました。また、集団面接当日の状況を聞いたり、受験者同士の質問を行ったりして、より実践をイメージしながら練習することができました。

人文学部4年次生

毎回サポート室の先生方が熱心に指導してくださって、とても力が付きました。教科指導についても、親身になって相談に乗ってくださってとても心強かったし、頑張ろうと思えました。頑張ったときにはたくさん褒めてくださり、努力を続けることができました。どんな些細なことでも相談に乗ってくださり、不安も解消できて、先生とお話しする時間が楽しみになるくらいでした。

8月

教員採用試験2次対策 模擬授業練習会

教員採用2次試験対策のため、KPC2にできた新しいサポート室で対面の模擬授業練習、個人面接練習を行いました。

栄養学部4年次生

学部内で学生相手に模擬授業を行ったことはありましたが、他学部の方や先生方に行くのは初めてだったので緊張しました。しかしアドバイスをたくさんいただき、とてもありがたかったです。また、ほかの方の模擬授業は参考になることが多く、短い時間でしたが、とても成長できる場でした。

学生の
声

人文学部4年次生

先生方の様々な意見を直接聞くことができたので、有意義な時間でした。授業を実際にやってみて、自分がどこまでできていて次の課題は何なのか、はっきりさせることができました。また、模擬授業を見ていただいたところが採用試験に出て、指導していただいたことを全て発揮して試験に臨むことができたので、やって良かったと強く思いました。



10月～11月

基礎学力養成講座（国語・社会・英語）

専門科目の基礎学力UPを図る講座を開きました。対面と遠隔の両方に対応した講座を行いました。



学生の
声

グローバル・コミュニケーション学部3年次生

教員採用試験に生かすため、資格対策の勉強を行っています。指導員の先生が、取得しようとしている資格に精通しておられ、非常に充実した学びになっています。英語のプロに直接添削していただけることは滅多にないので、この機会に多くのことを吸収しました。勉強外の先生との談笑の時間の中でも、様々な発見があり、非常に実りのある充実した時間を過ごしています。多くの資料に加え、自習室も近いので、最高の環境です。

現代社会学部3年次生

第1回目の基礎学力養成講座を終えて感じたことは、「知識不足であること」、そして「先生が身近な例も取り上げつつ詳しく説明してくださるので、とても理解しやすいということ」の2点です。先生に当てられて答えることができない時、「知識が足りない」「覚えていない」と反省し、少し落ち込んでしまうこともありますが、出来事の流れや内容を詳しく説明してくださるので、理解しやすく、後で振り返った時も思い出しやすかったです。

人文学部2年次生

基礎から教えていただけたので、何度も復習することができました。自分にどの知識が足りないのかがよくわかりました。少人数だったので、質問がしやすかったのもよかったです。

講座終了後、継続して学習する学生さんもおられます。受講希望者はサポート室でご相談ください。

メンター制度がスタート

後期から3年次生を対象に、メンター制度がスタートしました。学生1人に担当指導員がつく、いわば担任制度のようなものです。面談、指導案や模擬授業のアドバイスなど行っています。

『メンター制度』について



現代社会学部 3年次生

教育系の大学院に進学することを視野に入れていますが、何をすれば良いかわからなかった私は、メンター制度の担当指導員の先生のところに行きました。この時期に何をすればよいのか、どんな本を読めばよいのか相談ののってくださったり、教育現場の事例を取り上げ議論したりと親身になって教えてくださいます。また、模擬授業の学習指導案を作成するにあたっては、担当指導員の先生のアドバイスだけでなく、担当外の先生にもお話を伺い、改善したほうが良いところなど助言を頂いています。模擬授業前には自分が作成した指導案や、授業で使用する資料を持って教職サポート室に行き、サポート室内の授業ができる部屋で先生方前で模擬授業をやってみて意見を頂くなど、教職サポート室の先生方には手厚いご指導を頂いています。

サポート室の利用

サポート室を利用している学生の声

現代社会学部 3年次生

今年度からKPC 2に拡充された教職サポート室には、大変お世話になっております。充実した広いスペースでは、自習する人、先生と面談する人、模擬授業に向けて資料を閲覧したり友人を生徒に見立てて練習をしたりする人たちが、同じ空間で共存でき、それぞれが干渉し過ぎず、孤立し過ぎず「教職」の仲間同士のつながりが感じられるようになりました。他の人の努力や取り組みが視界に入ること、「自分も頑張ろう」といった、やる気の相乗効果のようなものが起こっています。サポート室は、いつ行っても当番の先生が必ず居てくださるので、自分のスケジュールに合わせて小さな隙間時間にも利用しやすいと感じます。軽い談笑や面談などを経て、私たちの興味・関心や将来の進路に役立つような小課題を出して下さったり、ゲリラ的にその場にいる生徒たちを巻き込んで、生徒指導の演習を企画して下さったりと、先生方の柔軟かつ積極的なサポート体制にも助けられています。気づけば時間のある日は必ずサポート室に足を運んでいます。一見ハードルは高そうに見えますが、一度行くと、この部屋の魅力やあたたかいアットホームな雰囲気を感じることができると思います。

4年次生 自主勉強



教職教育サポート室では教育支援システムmanabaを使って情報を配信しています。manabaの「サポートコース」を閲覧してサポート室を活用しましょう！

12:45～13:45(昼休みの時間)にZoomによるオンラインサポート室も毎日開設しています！
くわしくはmanabaをご覧ください！

スケジュール

教職教育センター スケジュール(年間)

1月	教員免許状一括申請受付(4年次生)	3月下旬	博物館学芸員課程ガイダンス(新3年次生) 博物館学芸員課程ガイダンス(新4年次生)
2月下旬	博物館学芸員 証明書申し込み受付開始(4年次生)	4月上旬	教職課程履修ガイダンス(1年次生) 博物館学芸員課程ガイダンス(1年次生)
3月下旬	教員免許状交付 教育実習日誌返却 博物館学芸員実習日誌返却 教育実習事前指導(新4年次生 集中講義) 教職課程履修ガイダンス(新3年次生) 教職課程履修ガイダンス(新2年次生) 博物館学芸員課程ガイダンス(新2年次生)	4月上旬	博物館実習(第1回目授業)(3年次生)
		4月中旬	介護体験直前ガイダンス(3年次生) 神戸市スクールサポーター説明会 教育実習校開拓ガイダンス(3年次生)

神戸学院大学

- ポートアイランドキャンパス
〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3 (KPC 1)
〒650-0045 神戸市中央区港島1-3-11 (KPC 2)
TEL: 078-974-1551 (代表)
- 有瀬キャンパス
〒651-2108 神戸市西区伊川谷町有瀬518
- ホームページ
【大学HP】 <http://www.kobegakuin.ac.jp>

